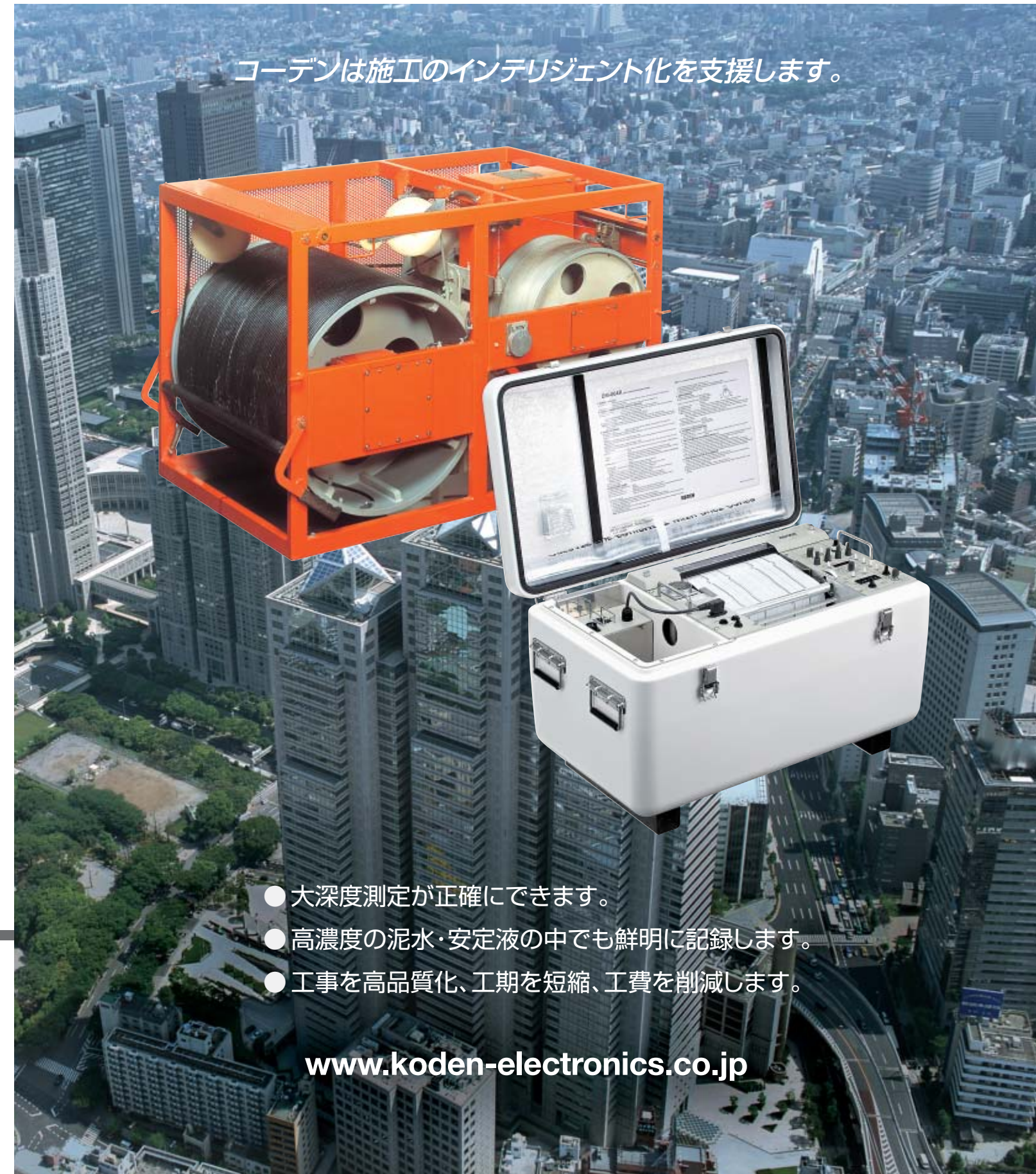


超音波式 側壁測定装置

DM-602R / 604R

コーデンは施工のインテリジェント化を支援します。



主要性能

●記録機				
測定方式	超音波パルス方式			
記録方式	DM-602R	ベルトによる直線記録方式、2方向(X-X'、Y-Y')切り換え測定		
	DM-604R	ベルトによる直線記録方式、4方向(X-X'、Y-Y')同時測定		
記録紙	放電記録紙 250mm×20m (DMP-250)			
測定レンジ(半径)	0.5m	1.0m	2.0m	4.0m
シフト	0%	0~0.5m	0~1.0m	0~2.0m
	50%	0.25~0.75m	0.5~1.5m	1.0~3.0m
	100%	0.5~1.0m	1.0~2.0m	2.0~4.0m
紙 定速送り	7.5mm/分、15mm/分、30mm/分、60mm/分			
送り 深度比例	1/40	25mm/センサーユニットの昇降長 1m		
速度	1/50	20mm/センサーユニットの昇降長 1m		
	1/100	10mm/センサーユニットの昇降長 1m		
	1/200	5mm/センサーユニットの昇降長 1m		
測定精度	±2% (測定レンジ)			
深度マーク	1mごとにマーク印字、5mごとに数字で自動印字			
データ出力	RS 232Cシリアルデータ			
電源保護回路	ノンヒューズブレーカー (2A、8A)、漏電ブレーカー (20A)、過電圧保護回路内蔵			
電源	AC 100V、50/60Hz	AC 110V、50/60Hz	AC 220V、50/60Hz	
消費電力(代表値)	約700VA	約700VA	約700VA	
使用温度範囲	-10℃~+50℃			

●ウインチ

昇降速度	0~20m/分 (記録機側で連続可変)
昇降長	100m(最大)
着底と格納の検出	リミットスイッチによる自動検出
使用温度範囲	-10℃~+50℃

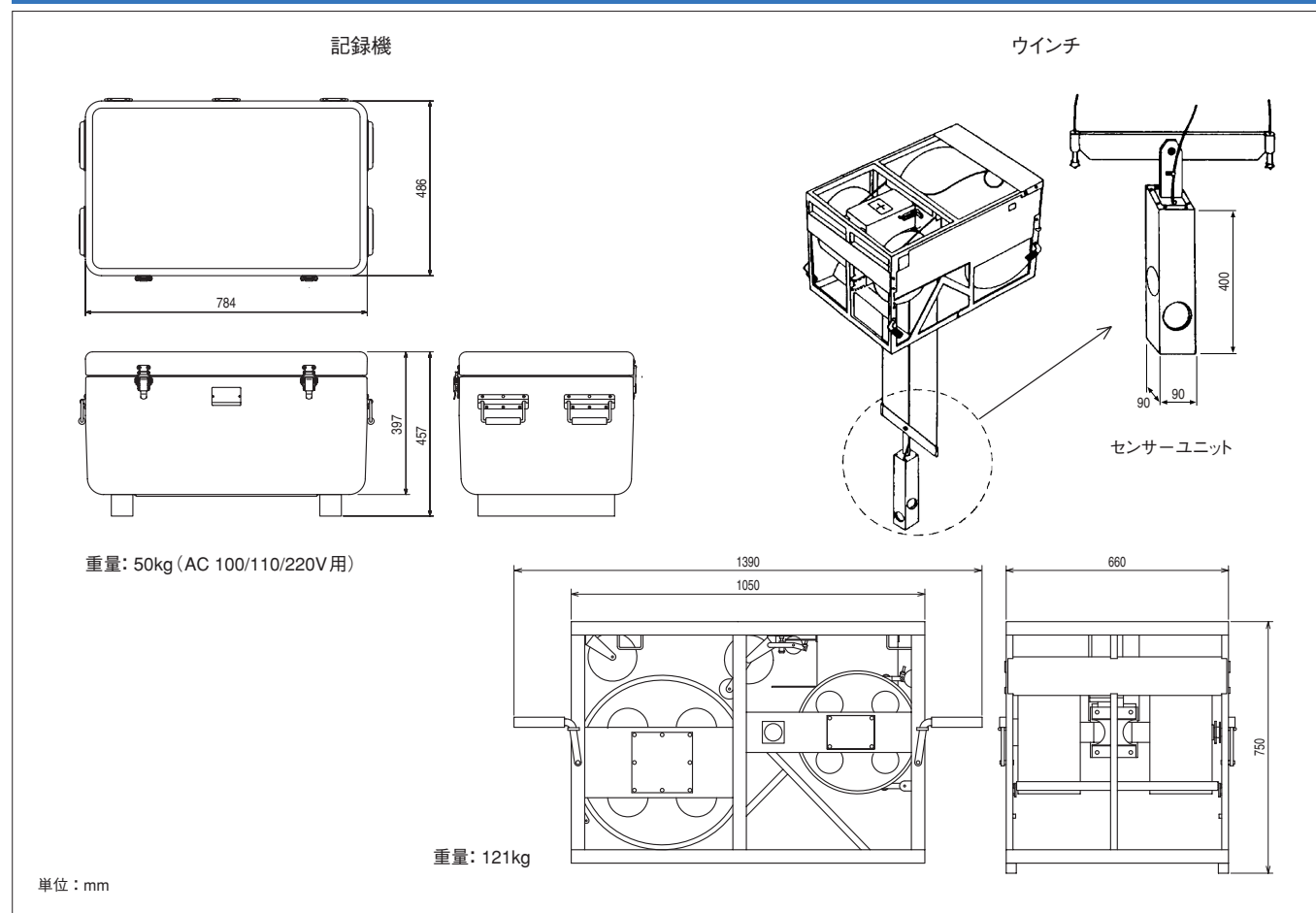
●標準構成

記録機	DMR-602R (DM-602R)	ケースに収納	41kg
	DMR-604R (DM-604R)	ケースに収納	41kg
トランスユニット	DMT-000R	AC 100V電源用、ケースに収納	9kg
	DMT-001R	AC 110V電源用、ケースに収納	9kg
	DMT-002R	AC 220V電源用、ケースに収納	9kg
ウインチ	DMW-001R (DM-602R)	センサーユニット、センサーケーブル付き	121kg
	DMW-002R (DM-604R)	センサーユニット、センサーケーブル付き	121kg
接続ケーブル	CW-558R	両端15ピンコネクタ付き	10m
AC電源ケーブル	CW-71R	片端3ピンコネクタ付き/片端未処理	10m
予備品		アルミケースに収納、予備品表参照	1式
取扱説明書		ケースに収納	1
操作手順	DM-602R用	ケースに収納	1
	DM-604R用	ケースに収納	1

●予備品(消耗品)

記録紙	DMP-250	250mm×20m (A3-560)	2
記録針	DMS-001	ビニール袋入り	2
通電針	DMS-002	ビニール袋入り	2

外観寸法図



- 大深度測定が正確にできます。
- 高濃度の泥水・安定液の中でも鮮明に記録します。
- 工事を高品質化、工期を短縮、工費を削減します。

情報化施工のパイオニア、コーデン。超音波技術が、工事の高品質化・工期の短縮・工費の削減を実現！

概要・機能

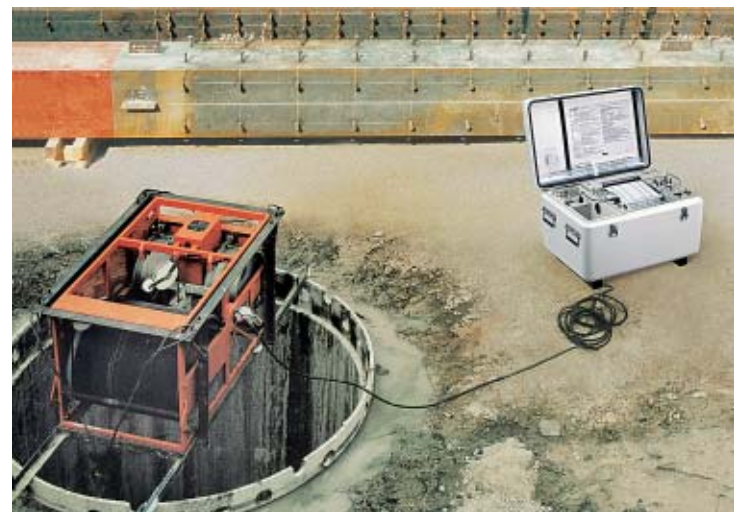
近年、基礎工事の進歩発展にともない、掘削工法も大きく進歩しました。さらに、高濃度、高比重の安定液が使用されるようになって、大深度の掘削も可能となりました。DM-602R/604Rは、このような新たな使用環境の変化のもとでも常に安定してパイル孔壁面の状態を測定できるように設計された、大深度測定用の側壁測定装置です。

DM-602R/604Rは

- 工事の高品質化・工期の短縮・工費の削減に寄与します。
- 掘削したパイル孔の鉛直性や断面形状を、正確に測定・表示・記録します。
- 記録データを電子ファイルに格納し、半永久的な保存を可能とします。

特長

- 従来困難とされてきた高濃度、高比重の泥水や安定液の中でも、鮮明な記録が得られます。
- 壁面エコーとノイズを自動識別する信号処理回路を採用。常に適正な安定した記録が得られます。
- 小口径パイル孔の測定時に障害となっていた発振線エコーの除去回路を、新たに採用しました。この結果、スイッチを投入するだけで発振線エコーを除去することが可能となりました。
- ウインチに吊り下げられたセンサーは、着底位置と格納位置で自動的に停止します。また非常時には、非常巻き上げ機能を使用してセンサーを巻き上げることができます。
- 深度レンジマーク、深度マーク、孔壁径マーク、日付、時刻等の情報を記録紙上に表示することが可能です。測定後の記録の審査、検討を行なう際に便利な機能です。
- ワイヤの断線防止やワイヤとケーブルの絡まり防止対策として、格納用と着底用にそれぞれリミットスイッチを設けました。
- 測定したデータは、記録機に設けたRS 232Cポートからパソコンに出力することが可能です。
- サーキットブレーカーの採用により、面倒なヒューズ交換は不要となりました。



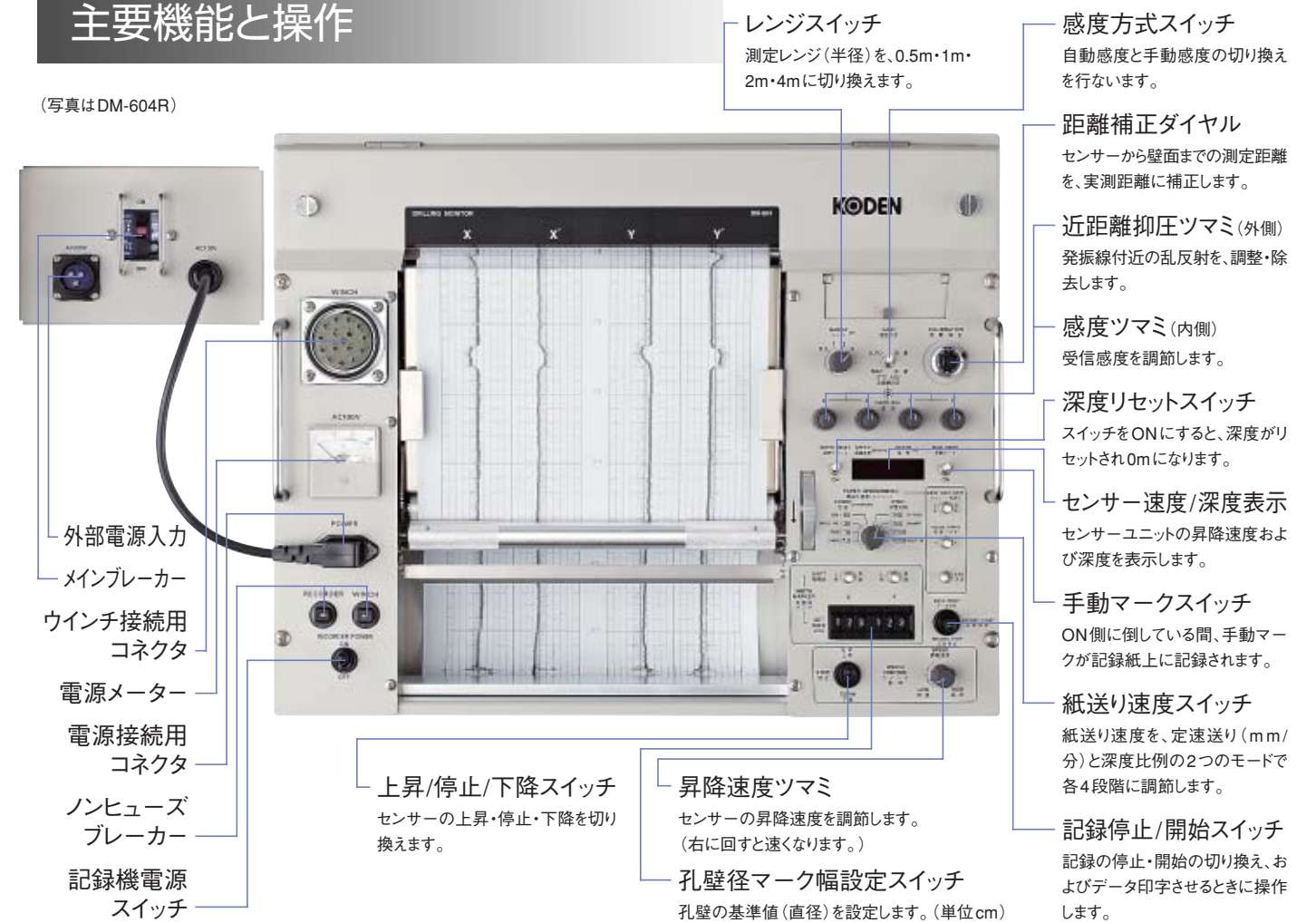
掘削孔の上にセットされたウインチ (左)
ケーブル接続された記録機 (右)



掘削孔エコーの記録

主要機能と操作

(写真はDM-604R)



記録例

